

庁舎整備の取組について

令和 8 年 9 月

総務部 庁舎整備課

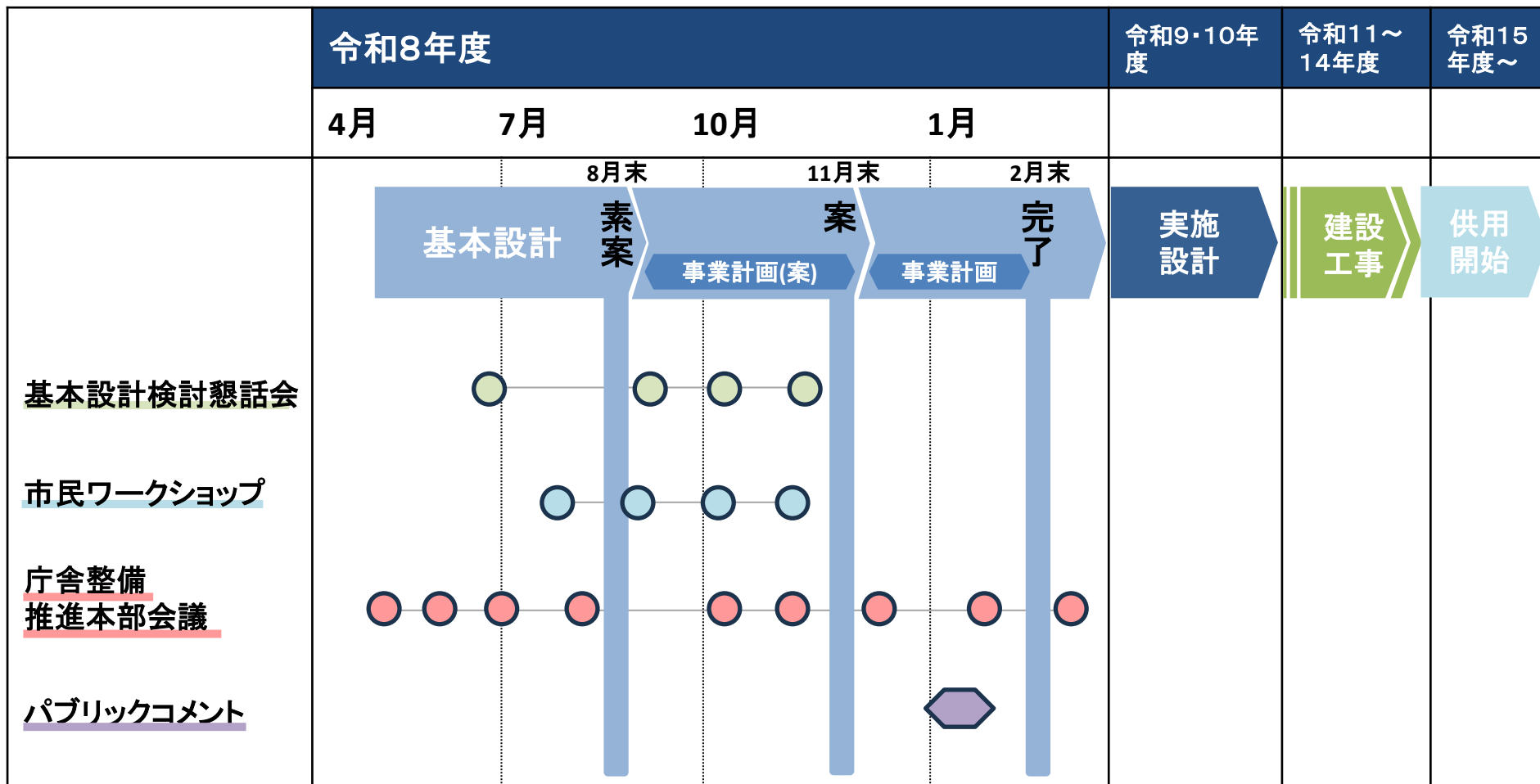
目 次

1	新庁舎整備基本設計素案について	3
(1)	新庁舎整備基本設計完了に向けた想定スケジュール	4
(2)	基本設計に係る方針について	5
(3)	庁舎のボリューム検討について	6
(4)	フロア構成	7
(5)	平面計画	8
(6)	立面図（東側）	15
(7)	断面図	16
2	庁舎整備の取組について	17
(1)	基本設計検討懇話会	18
(2)	市民ワークショップ	20
(3)	庁舎整備推進本部	25
(4)	今後の想定スケジュール	26

1 新庁舎整備基本設計素案について

1 新庁舎整備基本設計素案について

(1) 新庁舎整備基本設計完了に向けた想定スケジュール



1 新庁舎整備基本設計素案について

(2) 基本設計に係る方針について

- ・基本設計を進める中で検討すべき事項について方針の整理を行った。

① 災害時対応機能に優れた4階フロアのレイアウトについて

災害時における迅速な連携と機能性確保のため、危機・防災対策課、災害対策本部室、消防局(本部、消防指令センター)、技術系執務エリア(建設部、都市計画部)を同フロアに配置することで、災害対応機能の強化を図る。

② 市民対応窓口レイアウトについて

市民サービス利便性向上と職員の業務効率化のため、市民利用の多い窓口や部署を低層階に集約し、窓口業務を集約した「書かないワンストップ窓口」を導入する。

③ 大津京ブリッジについて

JR大津京駅(京阪大津京駅)からバリアフリーで新庁舎や避難場所である多目的グラウンドまでスムーズにアクセスでき、歩車分離も図れるアプローチとして、大津京ブリッジを設置する。

④ 新館接続ブリッジについて

新館接続ブリッジについては、これまで防災拠点としての企業局との連携、新館に配置する機能との連携、来庁者の移動円滑化と安全確保の観点から検討を進めてきたが、事業費を抑制するため、庁舎の設計と並行してその必要性を検討することとし、現時点では、庁舎完成後でも設置可能な設計とするところまでで留めることとする。

⑤ 競技場ブリッジについて

競技場ブリッジについては、今後の公園のあり方検討を踏まえてその必要性を整理することとし、現時点では、基本設計に含めないものとする。

1 新庁舎整備基本設計素案について

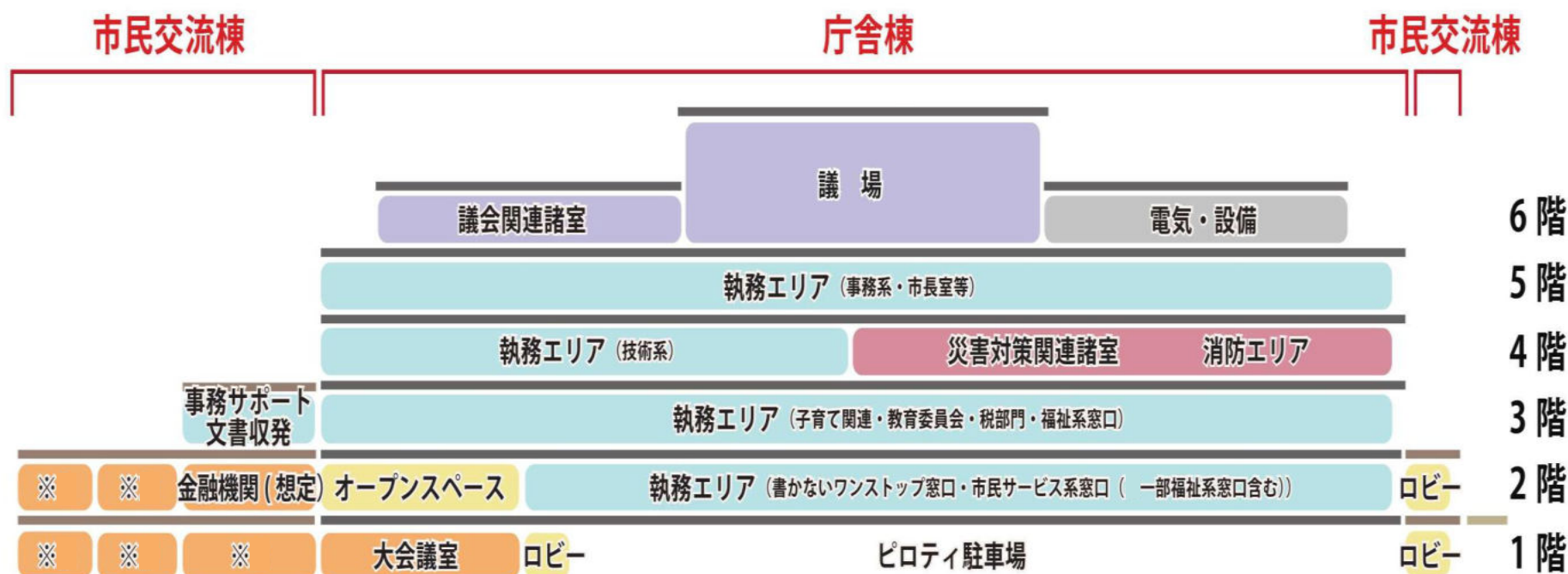
(3) 庁舎のボリューム検討について

- ・基本設計素案の検討にあたり、基本計画のフロアレイアウトを基に、庁舎規模の適正化を図った。
- ・1フロアあたりの面積の設定にあたっては、機能面を考慮し4階(危機・防災対策課、災害対策本部室、消防局(本部、消防指令センター)、技術系執務エリア(建設部、都市計画部))、2階(書かないワンストップ窓口)を基準として具体的なフロアレイアウトの検討を進めた。
- ・2階での書かないワンストップ窓口の導入や他都市事例を参考に税部門を3階とすることで、4階と2階だけでなく2～5階のフロア面積を同規模に設定することができた。

	①基本計画策定時 R7. 8	②プロポーザル提案時 R8. 4	③基本設計 素案 R8. 9
延床面積 (内訳) 免震部分 耐震部分	30,000㎡ (ピロティ駐車場含む) 30,000㎡ —	29,000㎡ (ピロティ駐車場含む) 24,940㎡(1F含む) 4,060㎡	26,338㎡ (ピロティ駐車場含む) 21,996㎡(1F含む) 4,342㎡
削減(対①)		▲1,000㎡	▲3,662㎡
外構	10,240㎡	7,738㎡	8,650㎡
階数	6階＋RF機械室	6階	6階＋RF機械室
スパン ※スパン数を調整	X方向:15スパン Y方向:3スパン	X方向:13スパン Y方向:3スパン	X方向:12スパン Y方向:3スパン

1 新庁舎整備基本設計素案について

(4) フロア構成

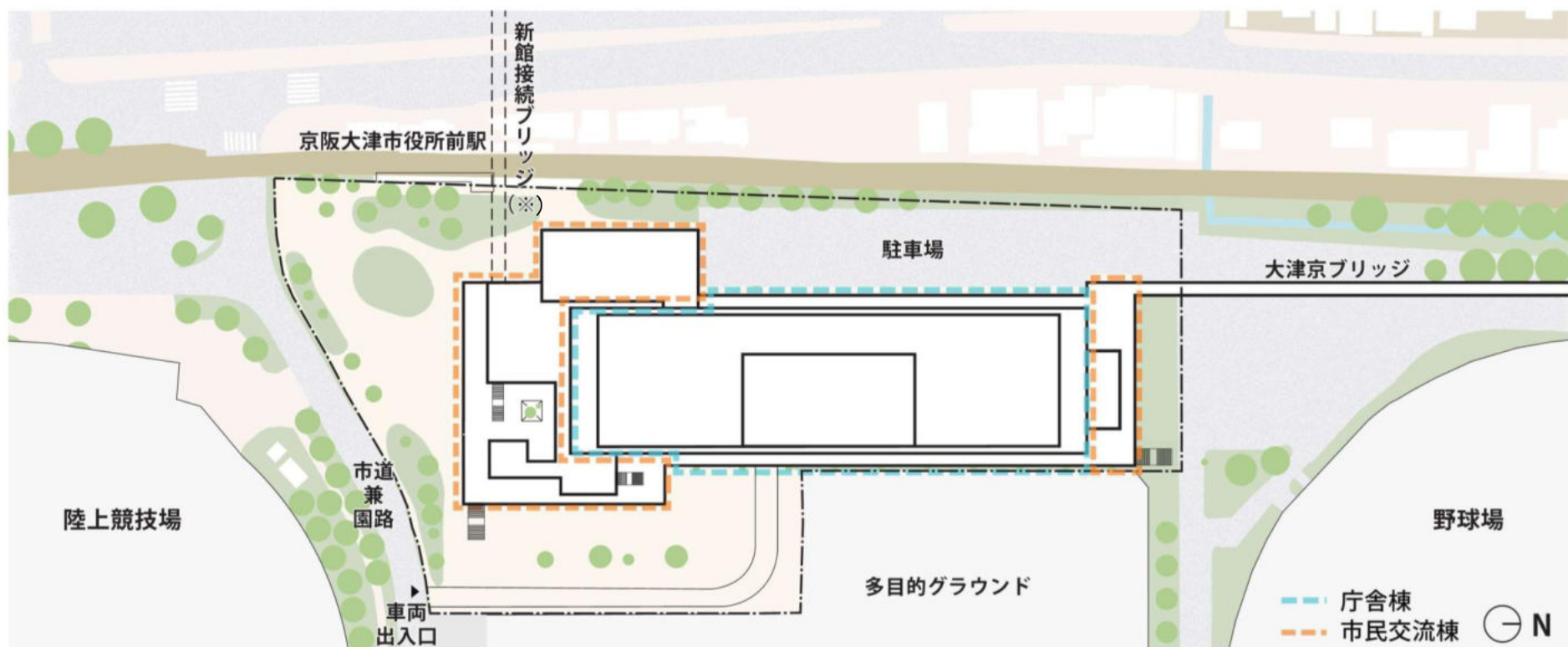


※ 市民交流スペース (食堂、カフェ、会議室などを検討していきます。)

1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

① 配置計画



※ 新館接続ブリッジ・・・必要性を検討していきます。

1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

② 1階平面図兼配置図

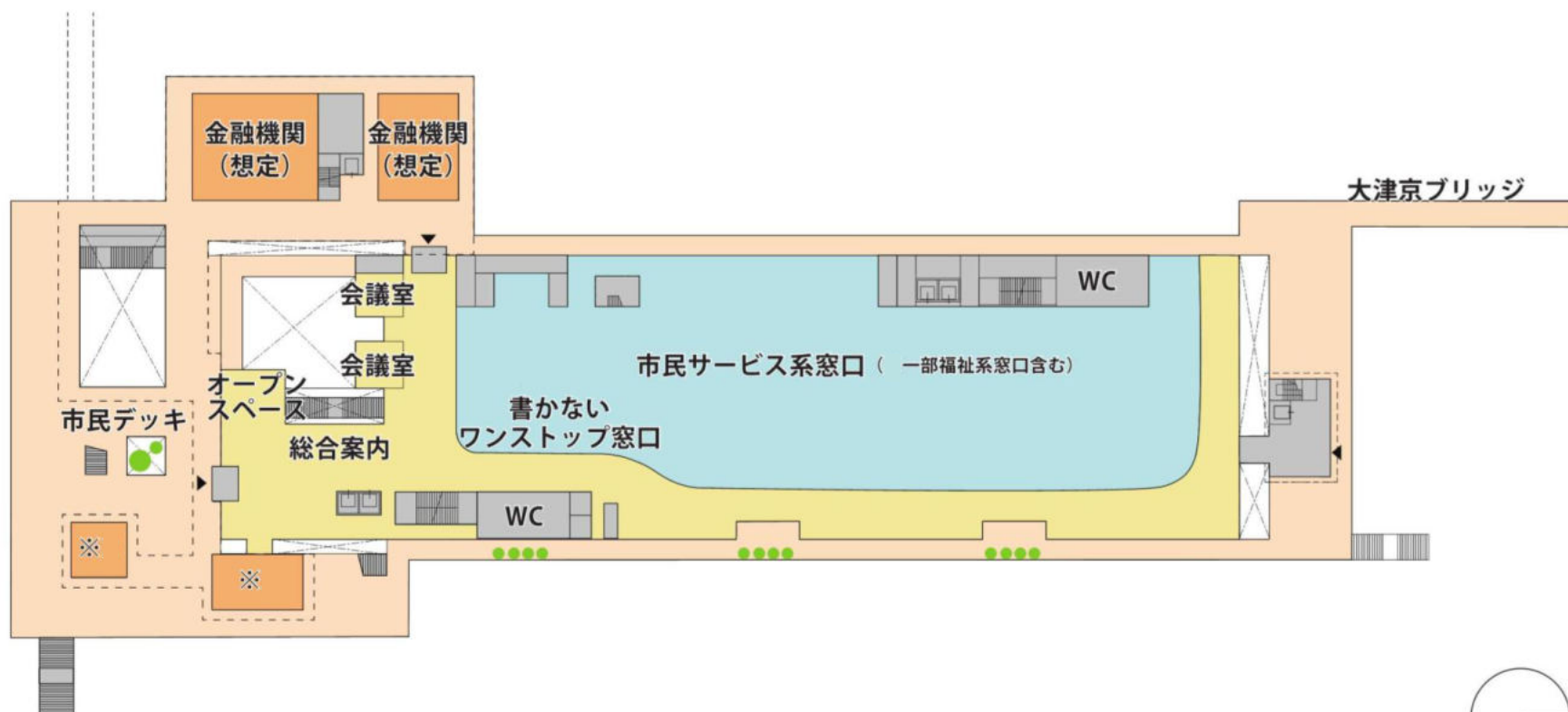


※ 市民交流スペース
(食堂、カフェ、会議室などを検討していきます。)

1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

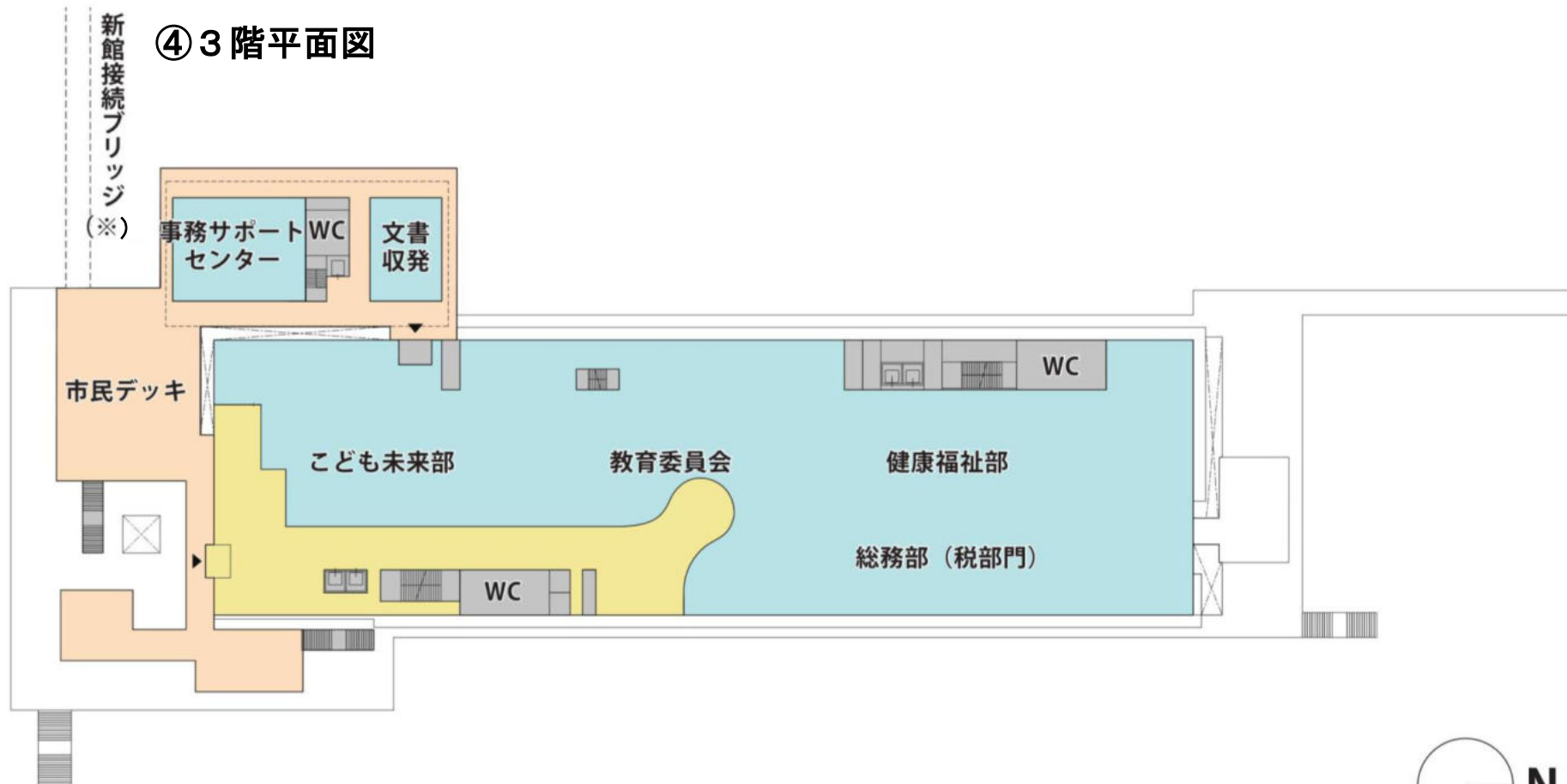
③ 2階平面図



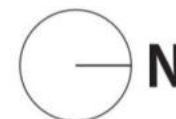
※ 市民交流スペース
(食堂、カフェ、会議室などを検討していきます。)

1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画



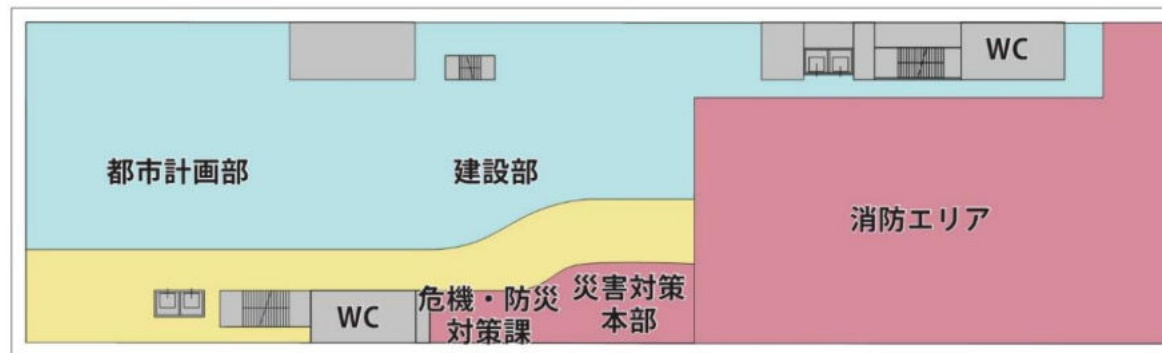
※ 新館接続ブリッジ・・・必要性を検討していきます。



1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

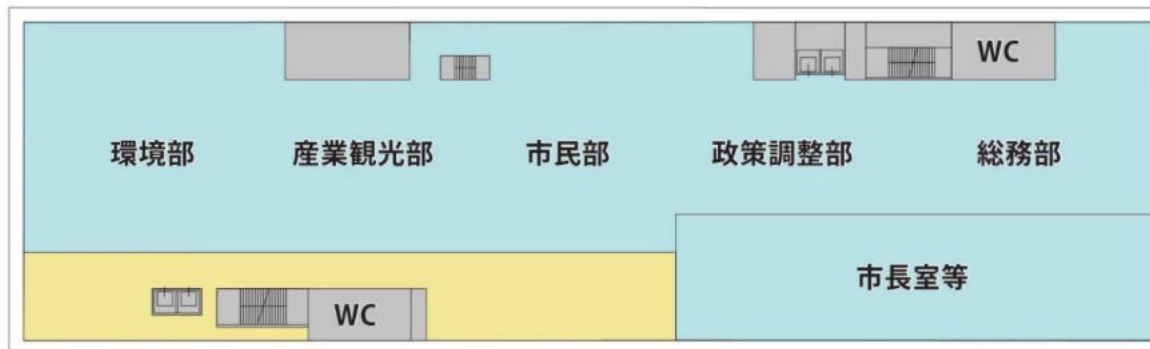
⑤ 4階平面図



1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

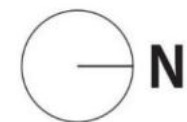
⑥ 5階平面図



1 新庁舎整備基本設計素案について

(5) 平面計画

⑦ 6階平面図



1 新庁舎整備基本設計素案について

(6) 立面図（東側）

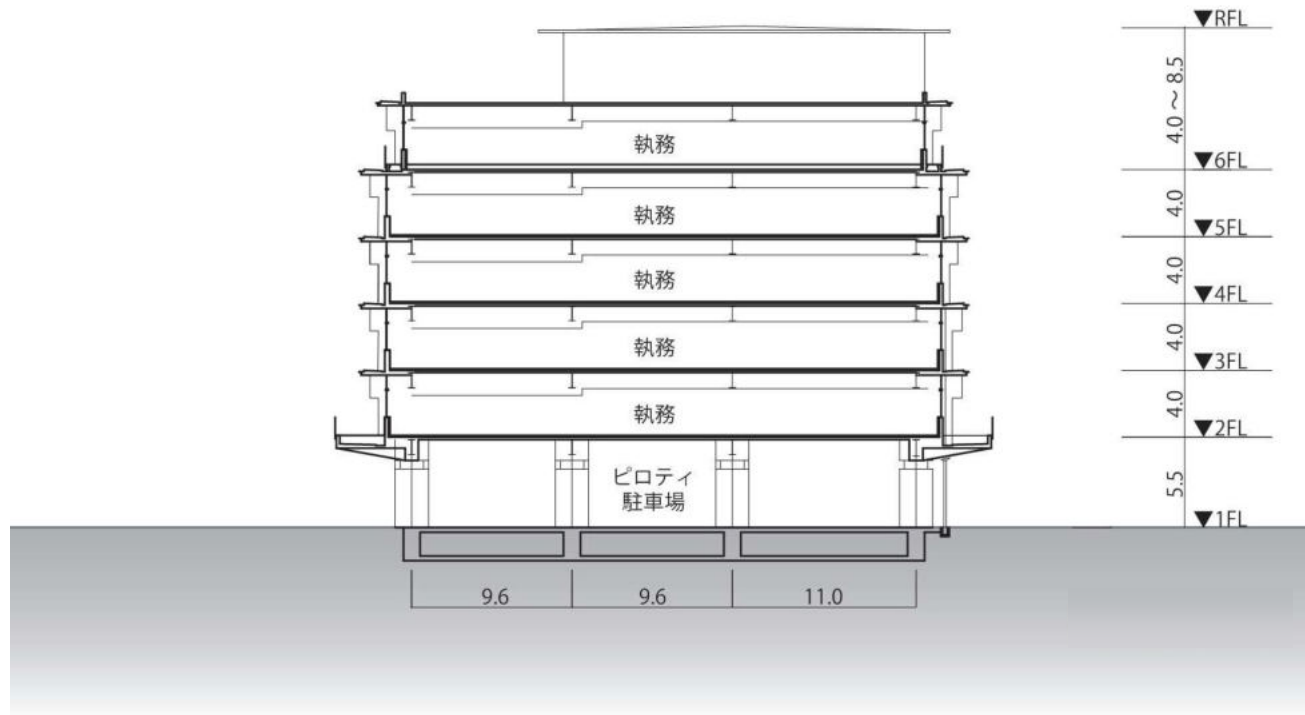


1 新庁舎整備基本設計素案について

(6) 断面図

西

東



2 庁舎整備の取組について

2 庁舎整備の取組について

(1) 基本設計検討懇話会

○大津市新庁舎整備基本設計検討懇話会（概要）

基本設計のとりまとめに向け、学識経験を有する者からその意見を聴取すること（会議又は個別意見聴取）を目的に設置した。なお、会議は原則公開で行う。

○第1回大津市新庁舎整備基本設計検討懇話会（9月1日実施）

基本設計素案の報告と、基本設計案の取りまとめに向けた意見交換を行った。

○基本設計検討懇話会メンバー

氏名	分野	所属・役職	備考
麻生 美希	都市計画	同志社女子大学 生活科学部 教授	R3・4懇話会 R5専門家 R6・7懇話会
石原 凌河	防災	龍谷大学 政策学部 准教授	R6・7懇話会
是永 美樹	建築(計画)	京都女子大学 家政学部 准教授	R3・4懇話会 R5専門家 R6・7懇話会
高田 豊文	建築(構造)	滋賀県立大学 環境科学部 教授	R3・4懇話会
近本 智行	建築(設備)	立命館大学 理工学部 教授	R3・4懇話会 R6・7懇話会
宗田 好史	都市計画	関西国際大学 国際コミュニケーション学部長 観光学科 教授	R5専門家 R6・7懇話会
村上 修一	公園	滋賀県立大学 環境科学部 教授	R6・7懇話会

※なお、全員が大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定委員会の外部委員

2 庁舎整備の取組について

(1) 基本設計検討懇話会

○ 第1回 大津市新庁舎整備基本設計検討懇話会（9月1日）

- ・ 報告事項 ＜公開＞

- (1) 個別意見聴取のふりかえり
- (2) 大津市新庁舎整備基本設計 素案について
- (3) 第1回大津市新庁舎整備基本設計市民ワークショップについて

- ・ 意見交換 ＜非公開＞

- (1) 大津市新庁舎整備基本設計案に向けて

○ 第2回以降の開催について

※基本設計案のとりまとめに向けて、年内に懇話会（1回）、個別意見聴取（1回）を予定している。

2 庁舎整備の取組について

(2) 市民ワークショップ

○ 第1回 大津市新庁舎整備基本設計市民ワークショップ (非公開)

日 時：令和8年8月1日(土) 10時から12時

会 場：大津市役所 本館5階 互助会休憩フロア(旧食堂)

参加者：37名(市内在住の15歳以上の方を対象に無作為抽出した約3,000名の方と、令和6年に基本計画の検討にあたり開催した市民ワークショップの参加者約30名の方に案内を送付し、応募いただいた方)

テーマ 大津の四季から新庁舎のにぎわいを考えよう [1]大津の四季を考える

基本計画ワークショップで出た方針の1つ「大津愛を育む機能」を実践するために、大津の四季について考えることからスタートしました。大津の四季の「残るとよいこと／変わるとよいこと」を書き出し、新庁舎で活かすことができる大津の魅力や課題を可視化しました。

ワーク内容

- ①市長あいさつ
- ②基本計画ワークショップのふりかえり
- ③新庁舎プラン説明
- ④大津の「残るとよいこと／変わるとよいこと」を付箋に書き出す。
- ⑤付箋を季節、カテゴリごとに分類する
- ⑥発表



大津市あいさつ・ワークショップ説明

2 庁舎整備の取組について

(2) 市民ワークショップ

○ 第1回（8月1日）の様子



設計者より新庁舎のプラン説明



グループでアイスブレイク



書いた付箋を分析・分類



グループごとに発表

全体のまとめ

全チーム通じて、歴史、自然、文化など「残るとよいこと」の青い付箋が多く出されました。一方で、交通の課題や商店街の衰退、日常的に利用できる施設については「変わるとよいこと」の赤い付箋が目立ちました。この新庁舎建設を機に、未来の大津のための意見交換ができたのではないかと思います。

次回は、このたくさんの意見から、新庁舎で活かせることを探っていきます。「残るとよいこと」はそのまま活かし、「変わるとよいこと」から地域の課題解決に繋がる新庁舎の活用アイデアを考えます。新庁舎のにぎわいを、参加者のみなさんと考えていきたいと思っています。

2 庁舎整備の取組について

(2) 市民ワークショップ

○ 第2回 大津市新庁舎整備基本設計市民ワークショップ（非公開）

日 時：令和8年9月5日（土）10時から12時

会 場：大津市役所 本館5階 互助会休憩フロア（旧食堂）

参加者：28名（市内在住の15歳以上の方を対象に無作為抽出した約3,000名の方と、令和6年に基本計画の検討にあたり開催した市民ワークショップの参加者約30名の方に案内を送付し、応募いただいた方）

テーマ 大津の四季から新庁舎のにぎわいを考えよう [2]四季のにぎわいを考える

前回のワークショップで「残るとよいこと／変わるとよいこと」から「庁舎で活かせること／解決できること」を具体化し、新庁舎にとって本当に必要な機能を考えました。利用頻度に応じた「新庁舎の使い方」のアイデアを付箋に書き出し、新庁舎の活用について提案しました。

ワーク内容

- ①第1回ワークショップのふりかえり
- ②新庁舎計画概要の説明
- ③本日のワークについて
- ④「新庁舎の使い方」「あったら嬉しい機能」を付箋に書き出し、平面図に貼る
- ⑤発表



市民ワークショップの様子

2 庁舎整備の取組について

(2) 市民ワークショップ

○ 第2回（9月5日）の様子



設計者より新庁舎計画の概要説明



意見を色分けし付箋で共有



庁舎の使い方を場所ごとに分類



グループごとに発表

全体のまとめ

大津の魅力的な自然や広場と一体的につながる新庁舎のアイデアがたくさん出ました。

新庁舎の屋内と屋外がシームレスにつながる空間で、子供が過ごしやすいスペースや、イベントができるスペース、また市民がふらっと来られる休憩スペースや学習スペースなど、具体的な意見がたくさん出てきました。

普段は庁舎に行くことが少ないという声が多い中で、手続きや申請以外にも多様な人が活用できる庁舎を求める声があがりました。

1回目のワークショップで出てきた大津らしさが含まれたたくさんのアイデアをきっかけに、市民が気軽に活用して年中にぎわいがある新庁舎がイメージできてきました。

2 庁舎整備の取組について

(2) 市民ワークショップ

○ 今後の予定

済

2026 8/1(土) 大津の四季を考える

10:00~12:00

1 回目

四季の大津の暮らしについて、世代ごと、地域ごとの様々な行事や活動などを書き出して、可視化します。そこから、庁舎が年中使われるための『前提条件（場・時間・環境）』を整理します。



済

9/5(土) 四季のにぎわいを考える

10:00~12:00

2 回目

大津の四季の『残ると良いこと/変わると良いこと』を考えます。そこから『庁舎で活かせること/解決できること』につなげていきます。



10/17(土)

10:00~12:00

3 回目

四季の庁舎の過ごし方を考える

新庁舎の春/夏/秋/冬それぞれの過ごし方やにぎわいを考えます。また、機能や設備ではなく、にぎわいのプログラム（その場所ではどう過ごすか/そのために必要な環境条件等）を発想し、話し合います。



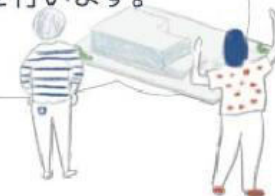
11/21(土)

10:00~12:00

4 回目

年中使いたい庁舎を考える

3回目のアイデアを元に、設計チームが新庁舎の設計案を用意し、お披露目をします。ワークショップのまとめとして、市民交流スペースの運用についてディスカッションを行います。



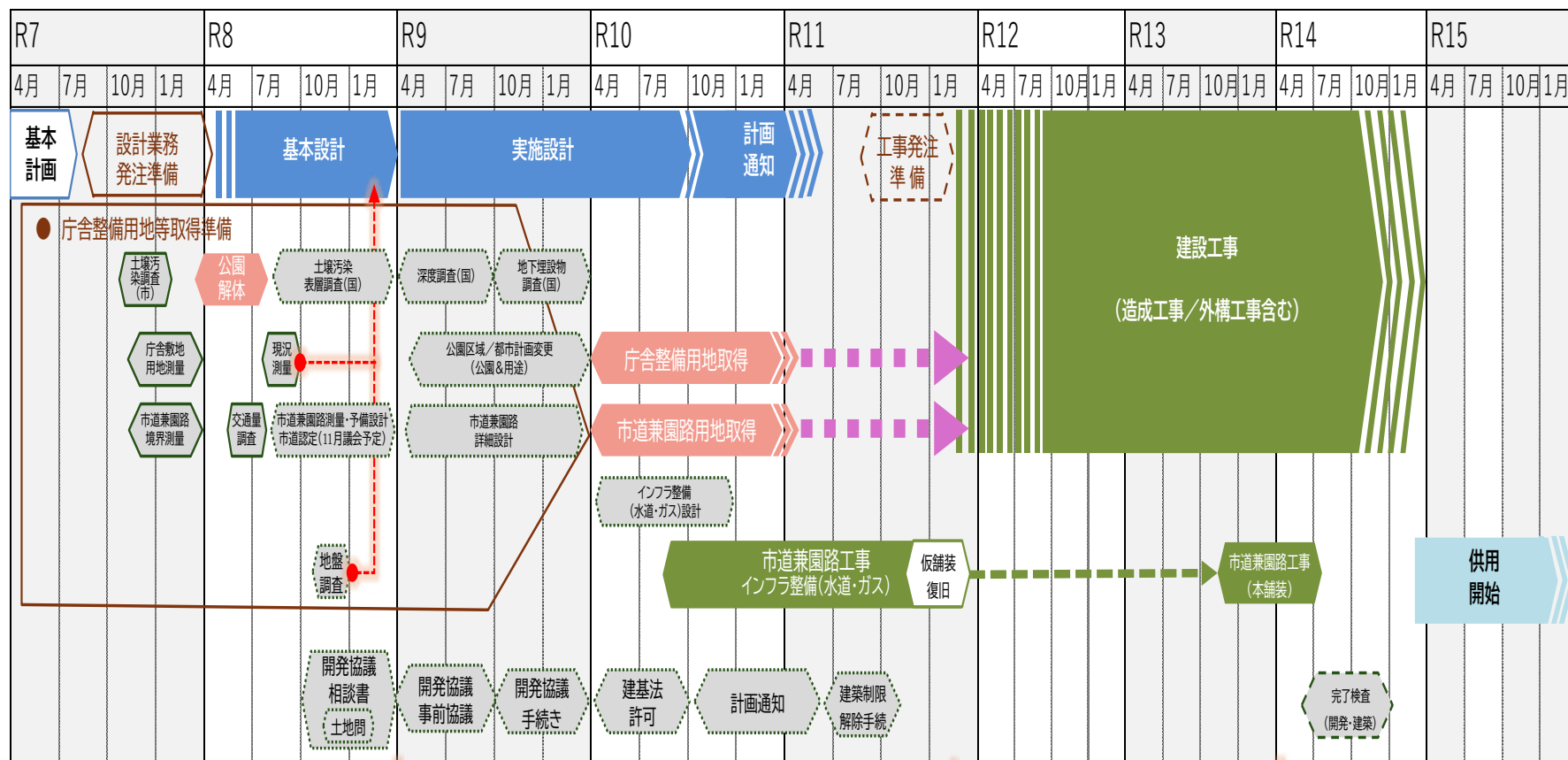
2 庁舎整備の取組について

(3) 庁舎整備推進本部

① 令和8年度庁舎整備推進本部について

開催回	開催日時	概要
第32回	令和8年5月11日	○推進本部体制・運営及び全体スケジュール ○個別検討PTの検討ロードマップ、個別タスク方針（案）等の作成について ○その他懸案事項の洗い出しについて ○中財・概算（庁舎整備関連）について ○クリアデスクの徹底について
第33回	令和8年6月2日	○設計提案の説明（設計事業者） ○文書適正管理・文書削減の説明（委託事業者） ○書かない窓口の事例紹介
第34回	令和8年7月1日	○個別検討PTの検討ロードマップ、個別タスク方針（案）等の報告 ○その他懸案事項の方針（案）の報告 ○中財・概算（庁舎整備関連）の報告 ○クリアデスクの状況報告
第35回	令和8年8月28日	○基本設計の素案について ○第1回市民ワークショップの開催について
第36回 （予定）	令和8年10月13日	※議題については、事業の進捗に合わせて設定予定。
第37回 （予定）	令和8年11月5日	
第38回 （予定）	令和8年12月1日	
第39回 （予定）	令和9年2月2日	
第40回 （予定）	令和9年3月1日	

(4) 今後の想定スケジュール



※用地の取得時期や造成工事等によりスケジュールに変更が生じる場合があります。
※公園整備に係るスケジュールは別途整理を行います。